

上志津原たより

発行：平成21年10月31日
編集：上志津原町会
印刷：成志会
発行責任者：平上町花島
編集責任者：平上町花島
発行所：上志津原町会
〒461-5552

第六回 班長会議

平成21年9月5日(土)

欠席者2名

一、会長挨拶

本日(9/5)、上志津中学校の運動会に行ってきた。4日間の短い練習期間とのことでしたが、とても素晴らしい運動会でした。次にとても残念でしたが本年の佐倉市の敬老会は、インフルエンザ禍の為中止になりました。

二、盆踊り大会の反省

盆踊り大会の反省
皆さんのご協力にて無事終了しました。有難うございました。本名部長より
会計報告は集計が出来ていませんので後日報告いたします。

*盆踊り大会の、寄付金収入は次の通りです
今年度 114件 586,000
昨年度 118件 645,000

三、町会長募集の件

募集案内(素案)を提示されました。同意されましたので、後日、回覧する事となりました。

四、運動会係より

回覧物、3通廻しますのをお願いいたします
五、幹線道路清掃について (9/6)

今後(8時30分より開始をお願いします。)

時間前の事故には、保険対象に成りません。

六、町会の皆さんにアンケートのお願いについて

アンケート原案提示、次回班長会議に、意見交換する。

*アンケート実施は、運動会後に予定
七、その他 「お知らせ」
上志津原交差点付近にコンビニの建設が始まります。

第七回 班長会議

平成21年10月3日(土)

欠席者2名

一、会長挨拶

九月六日(日)幹線道路清掃が無事終了しました。有り難うございました。

今月(十月)赤い羽根募金をお願いします。

*次回班長会に持参がいます。

十月三日(土)の「西志津ふれあいまつり」は西志津中学校でインフルエンザによる学級閉鎖によって中止となりました。

十月四日(日)の「中志津スポーツ祭」は、決行です。

二、次期会長選出について

池田会長に一任する。

三、コンビニ工事説明会報告

9月13日(日)10時より原トピアにて説明会開催された様内容です。

*十一月より工事開始、平成二十二年二月オープン予定。

*工事中の大型トラックの出入りについては、誘導員を配置して危険を回避する。

*オープン後の大型車のアイドリング、交差点回避のための通り抜け対策として大きな看板を配置する。

*工事に伴っての道路拡張は、不可能

四、防災訓練の催しについて

十二月六日(日)10時~12時に防災訓練を予定しています。

*「AED・消火器の使い方」の講習

*講習会終了後、今年もバザー・餅つき等のイベントを開催を予定しています。

又、耐震設備、防災グッズ等の展示を「土建組合に協力要請」してはどうかと提案ありました。

本名さんより

五、アンケート実施について
広報係より

*運動会終了後に実施決定(次期班長会に配布)

*用紙は町会会員以外の家庭にもお願いする。

*アンケートは無記名とする。

*集合住宅の住民の皆様にもお願いする。

六、運動会実施について

進行上の細部や実施上の注意事項、その他について、詳細に検討されました結果予定どおり開催する事になりました。

七、その他

原トピア前の公衆トイレは、今後、市では修理、修繕をしないと事です。

そこで十一月八日(日)会館清掃の日、に分担して清掃、修繕をしてはどうか?

(萩庭提案)

幹線道路作業のお礼

環境衛生係 山本

町会の皆様にご協力頂きまして、本年度、幹線道路清掃は事故もなく無事に終わることができました。

前回に続き、トラックを貸して下さった、丸田さん、本名さん有り難うございました。

今回は、市の除草作業が先がけて行われたのでスムーズに作業が行われたとの声を聞くことが出来ました。作業終了後、原トピア電話ボックス横には並べきれない程のゴミ袋が集められ、大勢の皆様参加を実感しました。ご苦勞様でした。

此のような作業が始まりましたのは昔ゴミゼロ運動の一環として市民の協力をお願いしたのが始まりと聞きました。市・道路課より

※ 幹線道路清掃など市民公益事業の際の保険対象に付きましては、後日詳細を広報紙に、掲載します。

先日(九月十九日)89号道路のコンビニに車を止めていましたら子供を背負った若いお母さん又手をつないだ若いお父さんがゴミ袋をもってゴミ拾いしているのを見掛けました。皆さん胸に「まるごみ」と書かれたゼッケン付けておられるので何かの行事かと思っていまして県内で一斉

に清掃活動を行う「まるごみ89」の年たっても地球となかよし「まるごみ実行委員会主催」の日とのことでした。
今の若い方のボランティア活動について清々しい気持ちで見えますが、昔の奉仕活動とは少し違って来ているのでしょうか。

T・K



ポイ捨て反対

人間には自治の本能

東京市長をつとめた後藤新平が言った言葉である。つまり生物は牙や甲羅で身を守るけど、人間は集団で助け合ってこそ自分たちを守る事ができる、それが自治なのだというわけです。彼が言いたいのは自治は洋の東西を問わぬ人類共通の観念ということなのでしょう。地方自治について欧米には「民主主義の学校である」という格言が有ります。

*自治の三訣を今考える

知られるように後藤は①人の世話にならぬよう②人の世話をしよう③そして報いを求めぬよう、を「自治の三訣」として唱え続けました。ここで戦前の道徳論では有りませんが、弱い隣人を助け、健全堅固で永続的な自治を築くには、住民にこの三訣は欠かせないと思います。自治はそれぞれが人間の原点に近づき、本来の暮らしを取り戻す道です。

社説

上志津原大運動会



ラジオ体操



優勝杯返還



蕨市長挨拶



会長挨拶



ラブラブ風船運びリレー



選手宣誓



風船割りレース



あか



しろ

幼児玉入れ



5人むかでリレー (おとな男女)



5人むかでリレー



ホールインレース



幼児障害物レース



地区対抗綱引き

がんばれ西地区



がんばれ南地区



今年の優勝 西班でした

地区対抗戦成績	
東班	500
西班	1000
南班	900



大抽選会
一等賞
おめでとうございます。

地区対抗リレー



赤組



敬老者玉入れ

白組

運動会ご寄付名簿

敬称略させて頂きました。

(有)速水工務店 早野 稔 田生 妙則 カイロブラクティッ クルーテュ明星 徹 (有)岩田材木店 (有)アンドウ建窓 藤野工務店 内野 福寿 三瓶 三夫 明地 功 白映舎クリーニング 勝田台菊富士2号店 秋山 秀雄 (有)ふじい清掃 (有)加賀工務店 山下 金一 長谷川 梨園 コーヒーハウス ティダ 友利 清 梶 勝博 (有)東葉直線工業 (株)八正道すみれ葬祭 砂川 光朗 上志津消防団17部 中山 亜茂 中野 日出夫 花島 和夫 平山 俊明 島田 光夫 渡部 鉄興(株) 中国料理 一龍 (有)リトルペアー 田口 種司 我妻製作所 上志津2区自治会 長竹 トヨ子 オリオンハウス 菅原 電設 上野 義弘 (有)光富工業 スナックみのり 遠藤 酒店 上志津中 PTA 岩瀨 金四郎 斉藤 石油(有)	長谷川 定子 (株)本名設備 (有)本名工務店 (有)スカイアンド スィー宮本 武 平野 産業(株) 日比野 隆 志津南 クリニック (株)中央フーズ (株)吉田電設 上志津一区 自治会 池田 三知子 エンドレス 宮武 孝吉 八紘苑下 大内 茂 越阪部 梨園 大久保 峯夫 南志津ツインズ 中原 造園 キングスターズ 新館 庄也 石川 梨園 南志津小 PTA 佐藤 恒文 上志津中学校 高橋 富美江 中志津自治会 パソコン倶楽部 田村 電工 田上 正敏 山下 好 志津南地区 社会福祉協議会 南志津小学校 原一班 根本 糸井 文子 庄子 信男 仲村 忠二 東和自動車工業 迫 明治牛乳 南志津販売所 小澤税務 会計事務所
---	--



二人三脚



小学生100m競走



メガホンキックレース



幼児かけっこ



チキチキマシン大レース



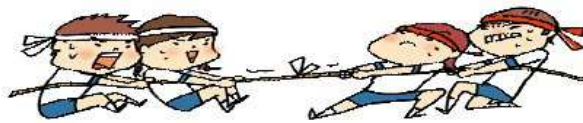
ひるごはん



チキチキマシン大レース



幼児障害物レース



運動会を終えて
 運動会係 廣川照彦
 風もなく最高の秋晴れの中、お陰様をもちまして無事に運動会を終えることができました。
 開催にあたり今年も天気の心配のほかに新型インフルエンザの影響で町会長はじめ班長の方々といろいろ対策を練っておりました。幸いにして地域の小、中学校も学級閉鎖が終わり予定通り開催することができました。
 上志津原の運動会も今年で55回目になりました。55年も続いていく町内会の運動会は佐倉でも珍しいと蕨市長様がおっしゃっていました。盆踊りと共に町会として自慢の出来る行事であり、末永く継続して行ってほしいと思います。
 最後になりましたが双葉会はじめ協力団体、次期班長の皆様、お手伝いどうもありがとうございました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。来年も盛大な運動会が開催されることを祈念しましてお礼の挨拶とさせていただきます。



投稿箱へ.....皆様のご意見は班長会に通じています。是非ご提案、ご意見を！

投稿箱

上志津原「原たより」様

ふれあいどおり部会の一員として

まちづくり委員会様の記事を読みました、そして委員会からのお答えも読みました。私はまちづくりふれあいどおり部会の一員です、花が好きで小さな庭の作業だけでは飽きたらず、ふれあいどおりのお手伝いがしたくて仲間に加わりました。ボランティア活動などと思っ

ていません、このまちのこの通りは私の生活の一部になっています。四季折々に姿を変えて語りかけてくれる景色がこんな身近にあるなんて、開拓された先輩から頂いた大きな遺産だと感謝を抱きます。

さて彼岸花の話になります、私は特に好きな花ではありません、それは周りから不気味だとかお墓の花などと聞かされていたせいかも知れませんが、しかし近年新聞や雑誌の挿絵などにも九月に入ると多く見られ彼岸花の名所も聞かれるようになり私の固い頭も少しずつ変化して参りました。

五月には善意で寄せられた沢山の球根を愛しみながら一つ一つ植え付けをし、今細い首を伸ばし青空の下で「リン」として咲き誇っています。短い命です、みんなに愛されてほしいと思います。

T・T



☆深紅な彼岸花(中国原産)どこか異国的なたたずまいがあるこの花をみると、心がざわつく、別名「曼珠沙華」は梵語の音訳で「天井の花」の意味だ。死人花、地獄花など縁起の良くない名もあるなほは炎が燃えるような花のイメージだろうか。

田んぼの畦や墓地で見掛けるのは、野ねずみなどが畦に穴を開けたり、獣が土葬の死体を荒らすのを防ぐ、球根に毒がある彼岸花が植えられたためらしい。

曼珠沙華にはどこか寂しげな句が多い

【曼珠沙華わが去りしあと消ゆるべし】野沢節子。

山口百恵さんが1988年引退コンサートで歌った

「曼珠沙華」も記憶に残る。

東京新聞

洗筆

前号から

彼岸花の件で投稿がありますが、今回の投稿者、前号投稿者共、事業内容のお知らせが行き渡っていませんでした。私達、広報係としまして半年が過ぎましたが過去の引き継ぎの様に広報紙のみ発行して来ましたが、町内の広報活動方法を考えて見る時機に来ていると思っ

ています。残念ながら敬老会中止

来年、元気で会いましょう！

9月27日に予定していた今年度の敬老会はずでに皆様ご存知のとおり、新型インフルエンザの拡大防止、皆様のお身体の安全確保のため中止になりました。佐倉市は市内で予定した全会場での敬老会を中止する決断をし、9月の始めに招待者全員にお手紙で通知しました。

上志津原ブロックでも準備を進めていた矢先の沙汰で驚きましたが、招待された皆様にとっては案内状が届き、出欠の返事を差し出したばかりの時、中止の沙汰だったので、さぞ驚かれたことでしょう(幸いにその後大事に至らずに経緯している、このこと何よりですが。)

楽しみにしていたに申し訳ありません。また、来年、皆んなお元気で会いしましょう。お元気でお待ちしております。

ところでこれを書いている10月13日の時点で、上志津原の児童がお世話になっている小学校でついに学級閉鎖が発生した、という知らせが入ってきました。

皆様、お身体のお具合はいかがですか。くれぐれも健康に留意されて、お身体をお大切になさってください。

(志津南地区社協上志津原ブロック福祉委員一同)

◎ 戦後間もなく、兵庫県の小さな村で始まった敬老の日も、「敬老」というよりは、儀礼的に長寿を祝う日になりました。毎年日付を変えなが

ら、やがて只の「休日」として、連休の中に埋没しようとしています。お年寄りたちの、文字通り、いぶし銀の輝きを近くで目にできる社会を育てたい。そうすれば、後に続く世代の中にも、「祝老」といって、心からの敬意が自然にわき上がってくるはず

新聞 社説

おはなしキャラバン

社協・上志津原ブロック、キッズ広場の第2回目となるイベント「おはなしキャラバン」が10月4日(日)原トピアにて行なわれました。佐倉図書館より3名のボランティアスタッフにお越し

ただいて、本の朗読、紙芝居、人形劇を鑑賞しました。会場に集まった子供たちは幼児から小学校高学年までで、内容はどの年齢にも分かりやすい楽しめるものばかりで物語が終わるまで皆さん静かに耳を傾けておりました。また、後半には鑑賞したばかりの人形劇の人形を子供たち自ら手にとり舞台裏に回り、みんなにお披露目するという場面もありました。

楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。が、今後も社協・上志津原ブロック、キッズ広場では子供達が楽しめるイベントをどんどん企画して行きたいと思

社協・上志津原ブロック、キッズ広場

糸井文子・渡辺利加



お知らせ

転入・・ようこそ原へ

東地区	新栄台	大木	重信	九月
南地区	大和台	石塚	明人	十月
南地区	大和台	齊藤	和伸	十月
南地区	大和台	山崎	誠	十月
西地区	二組西班	橋本	和重	十月
西地区	吉野一班	石村	修一	十月
西地区	吉野一班	佐野	潤	十月
西地区	吉野一班	東江	淳	十月
西地区	吉野一班	澤島	匡亮	十月
西地区	吉野一班	山中	博智	十月
東地区	新栄台	小池	真次	八月

編集後記

今回、班長になって判らない事が多い中、私は広報に成ってしまい、不安でしたが、とても良いメンバーでほっとしました。

パソコンも文章も書くことの苦手ですが、広報では、「原たより」の校正のお手伝いをさせていただき、今まで町会の判らなかつたことなど、とても勉強になりました。

「原たより」を発行する為に取材、編集などいろいろ大変だと思

いました。これからは皆さんに今まで以上に読んで頂ける事を希望

小高

☆☆☆☆☆

今年はインフルエンザで世間が騒がしく日本中のイベントが



インフルエンザという名前の由来は、19世紀のイタリアで当時の大流行を「星の影響 (Influence)」といったことによるといわれています。